

今旬の人

西伊予出身

自分の納得いく音楽をしていきたい

シンガーソングライター

こやま ひろゆき
小山裕之さん

アコースティックギターを片手に、ソロとして、また「NONTNEY（ノントニー）」というバンドとしても精力的に活動し、多くの若者の支持を得ている小山裕之さん。
そんな小山さんに、ライブ活動や音楽への思い、今後の夢についてお聞きしました。



子 音楽に興味を持ったきっかけは何ですか？また思い出の曲とそれにまつわるエピソードを教えてください。

子 どものころ、父に浜田省吾さんの松山公演に連れて行ってもらったことがきっかけで興味を持ちました。そういうこともあって、浜田省吾さんはこれまでの人生において最も影響を受けた人です。また、最近ではビートルズのジョン・レノンにも影響を受けています。思い出の曲は、初めてカバーした浜田省吾さんの「路地裏の少年」です。

今思い返すと、家の近くの倉庫でマイクをつなぎ、大音量で演奏を

していたのが恥ずかしくなります。(笑)

母 数ある楽器の中で、アコースティックギターを選んだのはなぜですか？ギターやピアノ以外でやってみたい楽器はありますか？

母 校（愛宕中学校）で、音楽の授業のとき、アコースティックギターに触れたのがはじまりで、地元の方から雑誌やコード譜をいただき覚えられました。コードの方には相当苦労しました。(笑)

ギター、ピアノ以外だとドラムを試してみたいですね。

楽 楽曲はどのように作るのですか？また、作詞・作曲をする上で苦労したことはありますか。

楽 曲はメロディーを先に作りまします。なんでか？って聞かれてもうまく答えられませんが……。

歌詞はそこまで重要視はしていません。ただ自分の頭の中に残っているメロディーだけを曲にします。作詞作曲をする上で、意図して若い人たちの共感を得ようと作っているわけではありませんが、結果的に共感していただいているので、うれしい限りですね。

あと、苦労といえば、完成した歌

を歌うとコロが悪かったり……かといって歌詞を変えるにも何も浮かばないんです。こうなると大体その曲はボツになります。

デ これまでの活動を振り返って印象に残っているエピソードを教えてください。

デ ビューしたときから正直、技術もないし歌もヘタクソだったけど、がむしゃらにライブハウスを回ったことが印象に残っています。(もちろん、今もがむしゃらにがんばっています……！)

精力的にライブ活動をされていますが、大変だなと思うことはありますか？また、ライブ活動中で特に感動したことや、失敗談などあれば教えてください。

や っぱり何といっても、一番大事なのは声のコンディションですね！

その日一日のテンションも、喉の調子で決まるくらいです。

あと、失敗談としては、活動を始めた当初に生放送で緊張してしまい、頭が真っ白になって、急ぎよ、ライブを中止してしまいましたですね。

そういうときに限って、運悪くギ

ターも壊れてしまったり……。

「八幡浜みなと」オーブ
ン記念イベントに参加され
ました。地元でのライブの
感想をお聞かせください。

生 まれ育った地元ということもあつて、そこまで緊張はしな

いだろうと思っていましたが、予想していた以上にたくさんの方が僕のライブを見に来てくださったので、かなり緊張しました。(笑)

でも、会場に来ていただいた皆さんが盛り上げてくださったおかげで、気持ちよくライブをすることができました。ありがとうございました。

子どものころのふるさとでの思い出を教えてください。

高 2の夏に、地元のバンドの方に演奏の手伝いをしてい

ただいて、野外イベントで歌ったことですねー楽しかったです！

音楽以外にハマっていることはありますか？

最 近だと、いろんな所に出かけることですかね!!

でも、結局は楽器店に行っちゃうんですけど。職業病？かな。(笑)

今後の活動予定と夢を教えてください。

最 近では「NONTNEY(ノントニー)」というバンドで活動しています。

まだ都内でしか活動していませんが、機会があれば地元八幡浜でもライブをしたいと思っています。

夢ですが、とにかく、自分の納得のいく音楽をしていきたいです。納得する楽曲を作る。そして、発表し続けることが夢です。

西伊予の皆さんにメッセージをお願いします。

ま まだまだ未熟者ですが、東京でしっかりと腕を磨いて、自分の納得のいく楽曲を持って、また地元でライブをしますので、待っていてください!!!

これからも応援よろしくお願います。



小山 裕之 さん



1992年4月13日生まれ
八幡浜市出身。

14歳の頃、音楽に興味を持ちアコースティックギターを弾き始め、同時に楽曲制作を始める。中学・高校時代は地元の音楽イベントやストリートライブ活動に情熱を注ぐ。

2011年10月ファーストシングル「Glory」でデビュー。若者のやり切れない複雑な心情を色あせない記憶に残る新鮮なメロディーに乗せて、同世代からの支持を広げている。

今は小山裕之として、またバンド「NONTNEY(ノントニー)」としても活動中。